

クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド (愛称: みらいEarth)

設定後の運用状況について

2020年3月10日

※当資料は、アクサ・インベストメント・マネージャーズが提供するコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

平素は、『クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（資産成長型）（愛称: みらいEarth 成長型）』、『クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（予想分配金提示型）（愛称: みらいEarth 分配型）』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

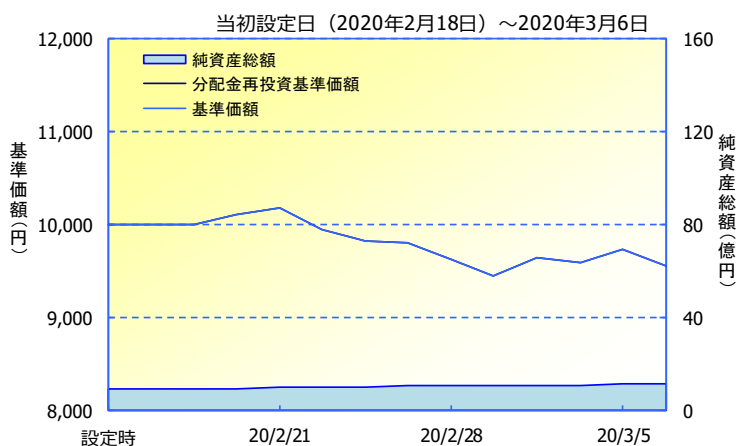
当ファンドの設定後の運用状況について、お知らせ致します。

■ 基準価額・純資産の推移、組入ファンドの状況（2020年3月6日時点）

<みらいEarth 成長型>

2020年3月6日現在

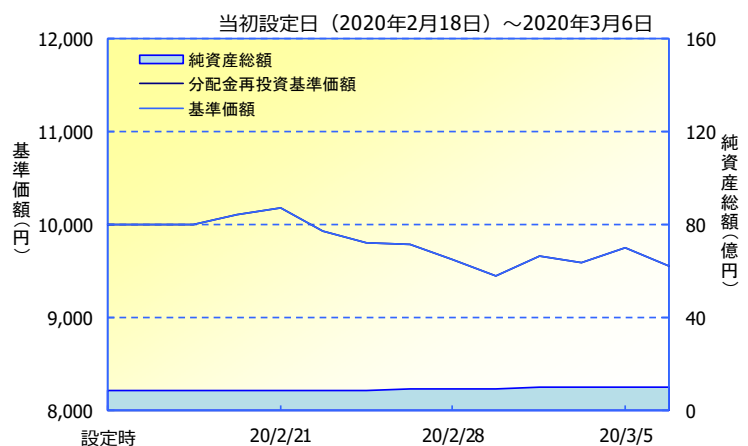
基準価額	9,548 円
純資産総額	11億円



<みらいEarth 分配型>

2020年3月6日現在

基準価額	9,551 円
純資産総額	9.9億円



組入ファンド			合計96.2%
運用会社名	ファンド名	比率	
アクサ・インベストメント・マネージャーズ	アクサIMグリーンボンド・ファンド (為替ヘッジなし)*	48.1%	
アクサ・インベストメント・マネージャーズ	アクサIMクリーンテック関連株式ファンド(為替ヘッジなし)*	48.1%	

組入ファンド			合計98.6%
運用会社名	ファンド名	比率	
アクサ・インベストメント・マネージャーズ	アクサIMグリーンボンド・ファンド (為替ヘッジなし)*	49.4%	
アクサ・インベストメント・マネージャーズ	アクサIMクリーンテック関連株式ファンド(為替ヘッジなし)*	49.3%	

*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
 ※組入ファンドの比率は、純資産総額に対するものです。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。



■ アクサ IM クリーンテック関連株式マザーファンドの運用状況（2月末時点）

《アクサIMクリーンテック関連株式マザーファンドの運用状況》

※比率は、マザーファンドの純資産総額に対するものです。

※アクサ・インベストメント・マネージャーズが提供するデータ等を基に大和投資信託が作成したものです。

資産別構成			株式 規模別構成 合計88.5%		株式 業種別構成 合計88.5%	
資産	銘柄数	比率	規模	比率	業種名	比率
外国株式	49	86.7%	大型株	49.0%	資本財	21.6%
国内株式	2	1.8%	中小型株	39.5%	素材	12.8%
短期資産等		11.5%	※大型株:時価総額100億米ドル超、中小型株:時価総額100億米ドル以下。		テクノロジー・ハードウェア	11.7%
合計	51	100.0%			公益事業	8.9%
					半導体・半導体製造装置	8.5%
					自動車・自動車部品	5.3%
					不動産	4.7%
					商業・専門サービス	4.0%
					ヘルスケア機器・サービス	2.9%
					その他	8.0%

組入上位10銘柄				合計30.5%
銘柄名	国・地域名	業種名	比率	
ネクステラ・エナジー	アメリカ	公益事業	4.1%	
ハノンアームストロングサステイナブルインフラ	アメリカ	不動産	3.5%	
アイトロン	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア	3.1%	
ザイレム	アメリカ	資本財	3.0%	
TSMC	台湾	半導体・半導体製造装置	2.9%	
ダナハー	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	2.9%	
ハルマ	イギリス	テクノロジー・ハードウェア	2.8%	
サーモフィッシャーサイエンティフィック	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.8%	
TEコネクティビティ	スイス	テクノロジー・ハードウェア	2.8%	
シュナイダーエレクトリック	フランス	資本財	2.7%	

※ 上記データは、四捨五入の関係で合計の数値と一致しない場合があります。

※ 業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。



■ アクサ IM グリーンボンド・マザーファンドの運用状況（2月末時点）

《アクサIMグリーンボンド・マザーファンドの運用状況》

※比率は、マザーファンドの純資産総額に対するものです。

※アクサ・インベストメント・マネージャーズが提供するデータ等を基に大和投資信託が作成したものです。

資産別構成			債券 格付別構成		合計94.3%	債券 種別構成		合計94.3%
資産	銘柄数	比率	格付別		比率	種別		比率
外国債券	116	94.3%	AAA		15.9%	国債		14.6%
国内債券	---	---	AA		31.5%	準国債		15.5%
			A		31.6%	国際機関債		9.7%
短期資産等		5.7%	BBB		15.2%	普通社債		54.6%
合計	116	100.0%						

債券 通貨別構成		合計94.3%	債券 国・地域別構成		合計94.3%
通貨名		比率	国・地域名		比率
ユーロ		64.7%	フランス		21.5%
米ドル		22.5%	スペイン		12.2%
英ポンド		2.6%	オランダ		10.9%
カナダ・ドル		2.3%	国際機関		9.7%
スウェーデン・クローネ		1.3%	イタリア		7.9%
豪ドル		0.9%	アメリカ		6.9%
			ドイツ		4.4%
			香港		3.4%
			オーストラリア		2.6%
			その他		14.9%

組入上位10銘柄			合計21.6%	
発行体名	種別	利率(%)	比率	
フランス共和国	国債	1.75	8.3%	
香港特別行政区政府	国債	2.5	2.2%	
欧州投資銀行	国際機関債	1.625	1.6%	
ソシエテデグランパリエPIC	準国債	1.7	1.5%	
ナショナル・オーストラリア銀行	普通社債	3.625	1.4%	
ベルギー王国	国債	1.25	1.4%	
アイルランド共和国	国債	1.35	1.3%	
オランダ王国	国債	0.5	1.3%	
イベルドローラ	普通社債	2.5	1.3%	
アディフ・アルタ・ペロシダート	準国債	0.95	1.2%	

※ 上記データは、四捨五入の関係で合計の数値と一致しない場合があります。

※ 格付別構成は、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。

■ ファンドマネージャーのコメント

【設定後の市場環境】

グローバル株式市場は2月の前半は堅調に推移していましたが、ファンド設定直後に新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済成長への影響が懸念され始め、株式市場は急落に転じました。中国では工場閉鎖による一時的な供給の停止が見られましたが、湖北省以外の地域では生産が徐々に再開されつつあります。中国での感染者増加に歯止めがかかった一方、中国以外での感染者拡大に注目が移っています。貿易への打撃、サプライチェーンの混乱などの影響は、今後企業業績や経済指標の下方修正となって表れてくるでしょう。市場にとって重要となる影響の規模や期間については現時点では計り知れず、不透明感から各国株式市場は軒並み大幅な下落を記録して月を終えました。

【ファンドの運用状況】

株式部分では、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。ファンドの設定後、速やかにポートフォリオの組入れを開始し、2月末時点で51銘柄に投資しています。地域別では、米国が最も多く、次いでイギリス、大陸欧州などの国・地域に投資しています。「地球温暖化対策」では米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では英国の水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では、カナダの廃棄物処理業者ウェスト・コネクションズ、「自然環境保全」では公益事業会社向けにスマートメーター技術・サービスを提供する米国のアイトロンなどの企業に投資しています。

【今後の市場見通しと運用方針】

新型コロナウイルスは明らかに人々の生活に大きな影響を及ぼし、経済活動に重くのしかかっています。現時点では、影響が需要と供給にどの程度の規模でどのくらいの期間続くのかははっきりしていません。しかしながら、マクロ経済のファンダメンタルズはしっかりしており、足元の企業業績や業績見通しは概ね良好です。FRB（米連邦準備制度理事会）は3月初めに0.5%の緊急利下げを実施しており、今後も各国中央銀行による更なる金融緩和で流動性の供給が期待されます。不透明な環境においては、潤沢な流動性、比較的魅力的な水準の配当利回り、割安な株価バリュエーションなどが相まって、株式市場の支えになると見えています。

クリーンテック関連企業の長期的な成長見通しについては、これまでと変わらず自信を持っています。引き続き、環境関連事業の長期成長トレンドの恩恵を受ける質の高いビジネスを有する企業、短期的な市場の混乱を乗り切る堅固な財務基盤を有する企業などに投資してまいります。

■ ファンドマネージャーのコメント

【設定後の市場環境】

グローバル債券市場は、ファンドの設定日以降、新型コロナウイルスの感染拡大に大きく影響を受けました。中国で封じ込め策が実施されたものの、韓国、イラン、イタリアなどで新たな流行が確認され、世界的な大流行や世界経済の後退懸念が強まりました。世界的に株式などのリスク資産が大幅下落となる一方、国債利回りは質への逃避から大幅に低下（価格は上昇）しました。グリーンボンド市場の代表的指数であるICE BofA グリーンボンド指数で見ると設定日から2月末までの期間でスプレッドが拡大しましたが、金利の低下によりプラスのトータルリターンとなりました（現地通貨ベース）。

米国では、月末にパウエルFRB議長が「経済を支えるために必要な手段をとる」と発言しました。ユーロ圏では、中国の生産活動が一部中断した影響がドイツの新規輸入受注の数字に表れています。また、EU（欧州連合）の2021-2027年予算の審議では、英国の拠出額を埋め合わせる合意には至りませんでした。英国では製造業活動の低下に加えサービス業の伸びも落ち込み、2019年10-12月期のGDP（国内総生産）は横ばいとなりましたが、足元ではEU離脱の不透明感の後退が反映されているようでサービス業はやや持ち直しています。中国政府は公共事業の前倒し、減税、ウイルス感染の影響の大きいセクターへの公的助成金などの措置を発表、中国人民銀行は銀行貸出金利を引き下げ金融システムに潤沢な流動性を供給しました。

【ファンドの運用状況】

債券部分では、グリーンボンド、即ち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギーを利用した発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。

ファンドの設定後、速やかにポートフォリオの組入れを開始し、2月末時点で116銘柄に投資しています。通貨別ではユーロ建てが最も多く、次いで米ドル建て、残りは英ポンド建て、カナダドル建て、スウェーデンクローネ建て、豪ドル建てに投資しています。債券種別配分では社債に多めの配分としています。中でもユーロ建て社債は利回りの積み上げ効果があり、欧州中央銀行の量的緩和政策も支えになると見えています。グリーンボンドの資金使途では、再生可能エネルギーのプロジェクトが主たる融資先となっています。

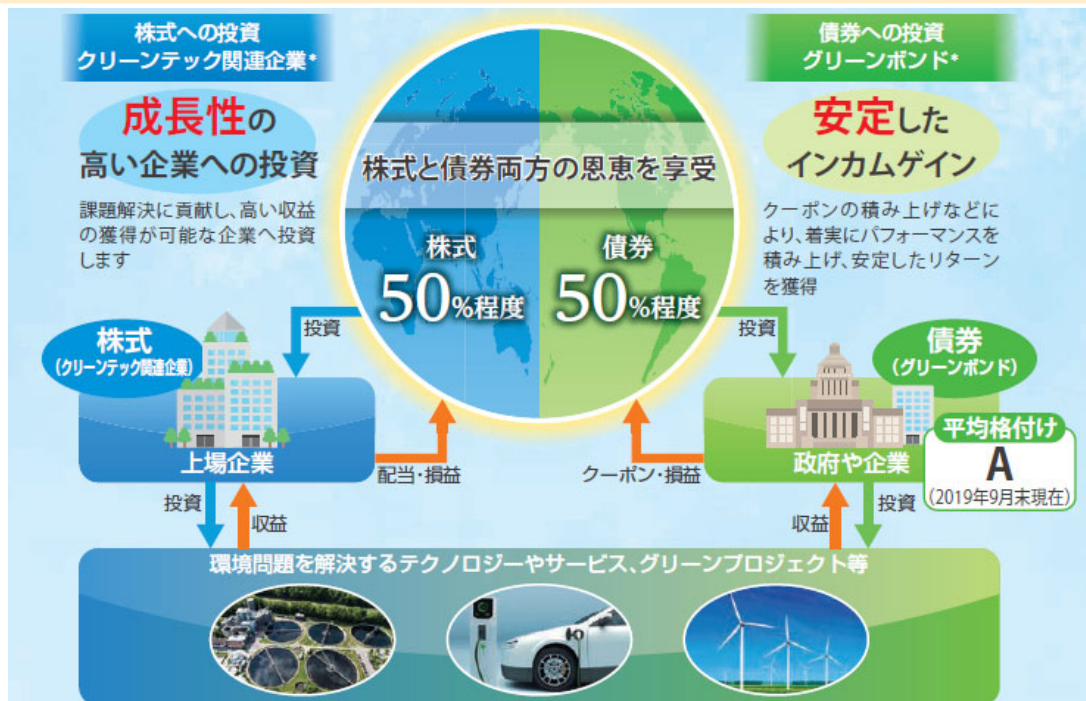
【今後の市場見通しと運用方針】

2月末にかけてコロナウイルス感染が中国以外に拡大したことを受けて、世界経済成長の見通しに懸念が生じ、市場のセンチメントは急速に悪化しました。市場の安定化には財政・金融両面での政策支援が必要と思われますが、いまだ不透明な部分が多く金利の反転は限定的です。今後は、コロナウイルス関連の悪いニュースと政府や中央銀行による経済や市場の安定化策のニュースとの間でしばらくは市場センチメントも揺れ動き、債券市場ではボラティリティの高い状態が続くと思われます。今後については、慎重な姿勢で運用に臨みつつ、優良なグリーンボンドへの投資を通じて安定したリターンの獲得を目指します。

■ みらいEarthのポイント

株式と債券の投資により環境問題の解決をめざすファンドです

- 環境問題の解決に着目し、株式と債券にバランスよく投資
- 株式部分では、成長性の高い企業へ厳選投資
- 債券部分では、グリーンボンドへ投資



※ クリーンテック関連企業、グリーンボンドについては、下記をご覧ください。

※ 上記はイメージであり、実際の組入比率とは異なります。

※ グリーンボンドは、当ファンドと同様の運用手法を用いたアクサIMが運用する類似戦略ファンドの過去の実績を示したものであり、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※ 平均格付けはアクサIMが算出したものです。



株式部分 クリーンテック関連企業とは？

- クリーンテック関連企業とは、環境関連分野で優れたテクノロジーや技術を有する企業をいいます。
- 実際にその技術を事業化し、理念だけでなく収益を生み出している成長性の高い企業を厳選します。

注目する4つのテーマ



地球温暖化
対策



環境汚染
防止



廃棄物処理・
資源有効利用



自然環境
保全



債券部分 グリーンボンドとは？

- グリーンボンドとは、二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された債券をいいます。
- 一般的な債券と同様、格付けが付与され、満期償還や利払いがあります。一方で資金使途への制限や、発行後プロジェクトについてのレポートが行なわれることなどが異なります。

I クリーンテック関連企業のご紹介



ネクステラ・エナジー（米国）

業種：公益事業



地球温暖化対策



注目ポイント

再生可能エネルギーを利用した発電や全米トップクラスの蓄電容量

ネクステラ・エナジーは風力や太陽光などの再生可能エネルギーを利用した発電に強みがあり、他の電力会社と比べて再生可能エネルギーを利用する割合が高いことが特徴の電力会社です。自然エネルギーを重視するグーグルなどの大手企業と電力供給の長期契約を結び、その安定した収入を基に新たな設備投資を活発化させています。

また、蓄電池施設の建設にも注力しており、その蓄電容量は全米トップクラスです。再生可能エネルギーを用いた発電を行うとともに、再生可能エネルギーの弱みの1つであった安定的な電力供給を可能にすることが期待されます。



ハルマ（イギリス）

業種：テクノロジー・ハードウェア



環境汚染防止



注目ポイント

水処理や水質検査ビジネスへの高まるニーズが追い風

ハルマはヘルス・安全装置のテクノロジー会社です。個人の健康向上のための水質分析をはじめ、環境、安全等の関連市場において技術・製品を開発しています。

環境関連では水道ネットワーク全体にわたる水環境の管理や保全システムを通じて、無駄なく安全に水を供給する技術を提供しています。また、化学薬品を使わない紫外線による殺菌装置も提供しています。

売上高は米国が最も多く、その他の地域では欧州やアジア太平洋などでグローバルに事業を展開しています。米国では水道水の水質汚染問題が深刻で、同社の今後の成長が期待されます。



※ 業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）の産業グループによるものです。

※ 上記の銘柄はあくまでも参考のために掲載したものであり、個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組入れることを保証するものではありません。写真はイメージです。

■ グリーンボンドのご紹介



発行体：フランス共和国
種別：国債



資金調達用途

グリーンビルや生態系多様性など

グリーンビル

- フランスにおける住宅省エネ化のための支出に対して所得税控除を行う制度の財源。
- 民生用エコ関連建築に対する無利子融資の提供。

生命多様性の確保と森林資源保護

- 生命多様性の確保や、森林資源の保護を図るといった持続可能な開発を促進するための、科学的・技術的研究資金を融資。

気候変動への適応

- 地球観測能力向上のための宇宙研究技術開発への融資。

低炭素輸送

- トラムに代表される電気鉄道やハイブリッドエンジンを搭載したバスなどを用いた輸送網整備のための運営企業各社への融資。



格付け※	Aa2
クーポン	1.75%
発行日	2017年1月31日
償還日	2039年6月25日
発行額	226億5,900万ユーロ



発行体：ナショナルオーストラリア銀行
種別：普通社債



資金調達用途

再生可能エネルギーや低炭素輸送など

再生可能エネルギー

- 洋上風力発電、太陽光発電、風力発電などのプロジェクトに融資。英国および欧州、オーストラリア、米国などの国・地域で実施。

低炭素輸送

- 輸送用インフラの整備や更新、公共交通機関の電動化を目的とした融資。英国、オーストラリアなどの国で実施。

グリーンビル

- オーストラリアの商業施設のグリーンビルディング化を目的とした融資。



格付け※	Aa3
クーポン	3.625%
発行日	2018年6月20日
償還日	2023年6月20日
発行額	7億5,000万米ドル

※ 格付けはムーディーズによります。

(出所) アクサIM、ブルームバーグ

※ 上記の銘柄はあくまでも参考のために掲載したものであり、個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組入れることを保証するものではありません。写真はイメージです。

■ 未来が気になるKEYワード！

カーボンネガティブ

- 二酸化炭素の排出量よりも抑制または除去する二酸化炭素の量の方が多く、正味の二酸化炭素の排出量がマイナスとなる状態のこと。
- 米マイクロソフトが、2030年までに「カーボン・ネガティブ」を達成すると宣言したことで注目を浴びる。
- 同社では、約10億米ドル（約1,100億円）の基金を通じて、二酸化炭素排出量を減らすための技術開発プロジェクトや、新たな技術に取り組む企業・組織などに投資を行う予定。
- 2050年までに、1975年の会社設立以降に排出した二酸化炭素と同じ量の削減に貢献することでこの目標の達成を図る模様。

ダイベストメント

- 投資している企業から融資や金融資産を引き上げること（投資撤退）。ESG投資とともに注目されている機関投資家の動き。
- 特に、化石燃料を扱う企業から融資や投資を引き揚げる「化石燃料ダイベストメント」は近年顕著となっている。
- 投資から引き揚げられる可能性のある潜在的な金額は約12.1兆米ドル（約1,320兆円）（2014年比で80倍）との試算もある。

グリーンスワン

- リーマンショックのような、滅多に起きないが、起きたら市場に甚大な悪影響を及ぼすことを「ブラックスワン（黒い白鳥）」と言う。
- これになぞらえ、国際決済銀行（BIS）が気候変動問題が次の金融危機に繋がるリスクを「グリーンスワン（緑の白鳥）」と呼び、気候変動への対応の重要性を訴えた。

欧州グリーンニューディール

- 欧州連合（EU）は、2050年に域内の温室効果ガス排出量を実質ゼロとする目標の実現に向け、今後10年間で官民で少なくとも1兆ユーロ（約122兆円）を投資する計画を発表。
- この計画は、「欧州グリーンニューディール」とも呼ばれ、再生可能エネルギー分野での技術革新や政策支援を通じ、新たな成長戦略とする構え。
- 欧州が「脱化石燃料」の分野で世界をリードしていこうという狙いが表れている。

（出所）各種資料

I ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式およびグリーンボンドに投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式およびグリーンボンドに投資します。
 - ◆ クリーンテック関連企業の株式の組入比率とグリーンボンドの組入比率については、下記の組入比率をめざします。

クリーンテック関連企業の株式
50%程度

グリーンボンド
50%程度

※上記はイメージであり、実際の組入比率とは異なります。

2. 運用は、アクサ・インベストメント・マネージャーズが担当します。
3. 分配方針の異なる2つのファンドがあります。

資産成長型

 - ◆毎年5月11日および11月11日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
 - （注）第1計算期間は、2020年5月11日（休業日の場合翌営業日）までとします。

予想分配金提示型

 - ◆毎年5月11日および11月11日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
 - （注）第1計算期間は、2020年5月11日（休業日の場合翌営業日）までとします。
 - ◆計算期末の前営業日の基準価額の水準に応じ、下記の金額の分配をめざします。
 - *基準価額は1万口当たりとし、既払分配金を加算しません。
 - 当該計算期末に向けて基準価額が急激に変動した場合等には、下記の分配を行わないことがあります。

計算期末の前営業日の基準価額	分配金額
10,500円未満	基準価額の水準等を勘案した分配金額
10,500円以上 11,000円未満	300円
11,000円以上 11,500円未満	350円
11,500円以上 12,000円未満	400円
12,000円以上 12,500円未満	450円
12,500円以上	500円

※基準価額に応じて、分配金額が変動します。基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。

※分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

販売会社によっては「資産成長型」または「予想分配金提示型」のどちらか一方のみのお取扱いとなる場合があります。くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

4. 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、クリーンテック関連企業の株式およびグリーンボンドに投資します。



- ◆ 各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。
クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（資産成長型）（愛称：みらい Earth 成長型）：資産成長型
クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（予想分配金提示型）（愛称：みらい Earth 分配型）：予想分配金提示型
◆ 各ファンドの総称を「クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（愛称：みらい Earth）」とします。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（株価の変動、公社債の価格変動）」、「特定の業種への集中投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉2.2% (税抜 2.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.144% (税抜 1.04%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 投資信託証券	年率 0.4631% (税抜 0.421%) ～0.5731% (税抜 0.521%)	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する運用管理費用	年率 1.6621% (税込) 程度	
その他の費用・手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（愛称：みらいEarth） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社埼玉りそな銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第593号	○	○		
株式会社りそな銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第3号	○	○	○	

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。